

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2023 号

The effect of rice flour for amelioration of sleeping in social isolated mice

(隔離ストレスで誘発された睡眠障害に対する米粉の作用)

木村 聡志 (きむら さとし)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本研究では、米粉が隔離ストレス誘発による睡眠障害を用量依存的に改善することを睡眠導入時間および正向反射消失時間を用いて確認した。さらに、米粉が社会的隔離ストレスによって有意に上昇する血中コルチコステロン値を用量依存的に低下させること。社会的隔離ストレスによって有意に減少する大脳前頭前野皮質内のセロトニン、ドーパミン量が、米粉によって用量依存的に有意に増加すること。さらに米粉がストレスによって増加する脳幹部の IL-6 を減少させることを認めている。

本論文は、マウスのストレスモデルを用いた米粉の睡眠障害に対しての作用効果を解明した臨床的に意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。